



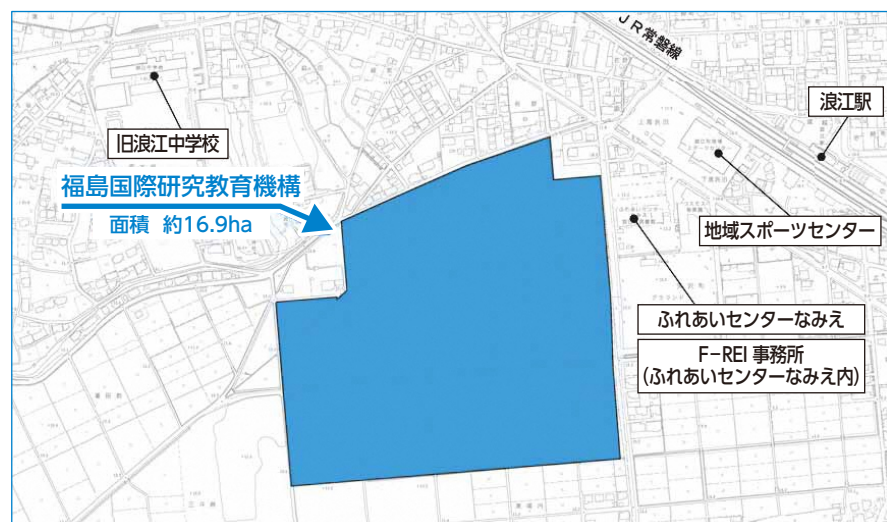
## 福島国際研究教育機構に係る事業説明会を開催

☎復興庁福島国際研究教育機構室 ☎03(6328)0233  
 ☎市街地整備課F-REI立地室 ☎0240(23)6927

10月13日(金)、浪江町役場において「浪江都市計画研究施設事業1号福島国際研究教育機構(略称:F-REI)に係る事業説明会」が開催され、約20人が参加しました。

説明会では、「事業の概要」「都市計画法に基づく制限」「本施設整備の進め方」「今後の手続きの流れ」などの説明を行い、参加者からは「用地交渉では個別訪問による丁寧な説明を行ってほしい」「いつまでに用地交渉を完了するのか」といったご要望、ご質問などをいただき、復興庁から回答するとともに事業への協力をお願いをしました。

本説明会はF-REIを町の都市計画に位置付け、復興庁が都市計画研究施設事業として整備を行うにあたり、都市計画法第66条に基づき事業区域内の地権者の皆さまや周辺にお住いの皆さまに事業概要などを説明するため、事業主体である復興庁が開催したものです。



## 「親子わくわく科学実験教室」を開催

☎福島国際研究教育機構(F-REI) ☎0240(41)9970  
 ☎市街地整備課F-REI立地室 ☎0240(23)6927

10月15日(日)、ふれあい交流センターにおいて地域の小学生を対象に科学に親しみを持ってもらう機会を設けようと、科学実験教室がF-REIの主催で開催されました。

当日は、浜通りを中心に県内各地から6組18人の親子が参加し、講師の網倉優子先生と一緒にペットボトルロケットを自作し、完成したロケットの打ち上げを行いました。

F-REIでは、こうした「地域の未来を担う若者世代を対象とした連続的な人材育成」を目的に子供たち向けのイベントを予定していますので、今後もぜひご参加ください。



親子で力を合わせてロケットを作っている様子

## 八島運送株式会社の浪江物流センターが落成 ～浪江町の物流環境の改善に期待～

☎産業振興課産業創出係 ☎0240(34)0248

10月20日(金)、浪江町との立地協定に基づき、浪江町南産業団地へ物流センターの新設整備を進めていた八島運送株式会社の浪江物流センターが落成を迎え、落成披露式典が執り行われました。

式典後に開かれた見学会では、町内の産業団地に立地する企業で再生されたリチウムイオン蓄電池と再生可能エネルギーを組み合わせて、災害時に事業を継続することを目指したシステムなどが披露されました。

浪江の地で物流センターを展開した八島運送株式会社は、町内における本格的な物流施設により、復興の促進が期待されます。



落成を記念してテープカット

## 株式会社REBGLOと立地協定を締結 ～浪江町の再生可能エネルギー活用の推進へ～

☎産業振興課産業創出係 ☎0240(34)0248

10月3日(火)、株式会社REBGLOと「再生蓄電池製造施設立地に関する基本協定」の締結式を執り行いました。

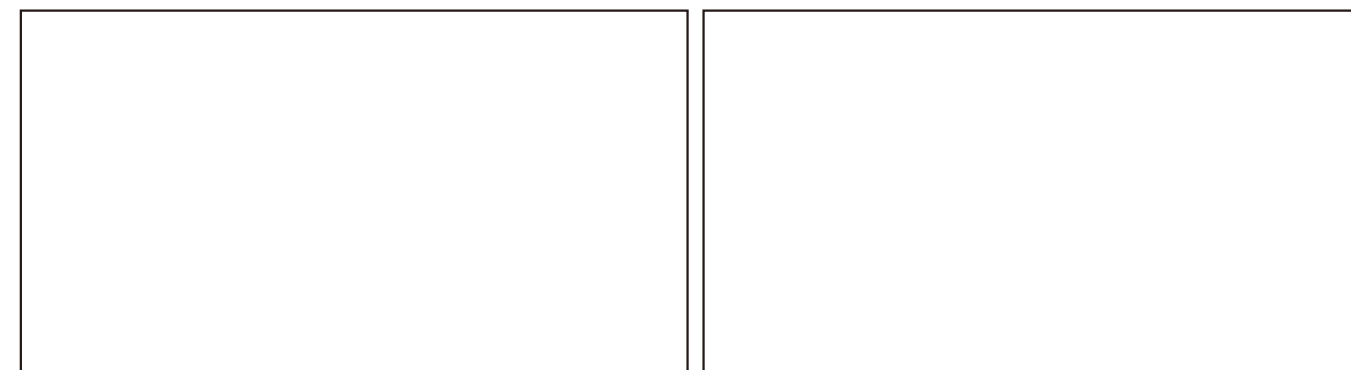
立地場所は藤橋産業団地で、約0.5haの区画に自社製蓄電池システムの製造拠点を開設します。同団地内に立地しているフォーアールエナジー株式会社が提供する電気自動車のバッテリーモジュールを調達して、災害時に活用できるBCP対応蓄電池を製造します。

吉田栄光町長は「再生可能エネルギーを含めた拠点づくりに繋がる」と期待を寄せ、株式会社REBGLOの村越誠代表取締役は「浪江町から事業を拡大して、取組を推進したい」と語りました。



村越誠代表取締役(左)と吉田栄光町長(右)

ここからは広告です。



## 福島国際研究教育機構の立地を踏まえたまちづくりの構想を策定します

問 市街地整備課F-REI立地室 TEL 0240(23)6927

町では、令和4年9月に決定した福島国際研究教育機構（略称：F-REI）の立地を踏まえたまちづくりの構想を策定することとしました。

策定に向けて、町民の皆さまからも広くご意見をいただきたく、12月中旬から1月中旬にかけて、パブリックコメントを行う予定です。詳細については、別途皆さまに案内をお送りします。ぜひ皆さまのご意見をお聞かせください。

### Q1 構想を何のために策定するの？



A1

世界に冠たる「創造的復興の中核拠点」を目指すF-REIが早期に成果を発現することで、町の復興がより一層推進されることが期待されます。

このため、町は、F-REIの成果を町の復興に着実に結び付けるための施策などの方向性を構想としてとりまとめます。

### Q2 パブリックコメントってなに？

A2

町の基本的な政策や計画を決める際に、その案の段階で広く町民の皆さまに公表し、皆さまから寄せられたご意見などを案に取り入れることができるかどうかを検討するとともに、寄せられたご意見などに対する町の考え方を公表するものです。



## ありがとうございました

### 寄贈

- 双葉グリーン土木株式会社の室原泰仁代表取締役と、横山建設株式会社の佐藤祥一代表取締役社長から、社会貢献活動として自走式草刈機1台を寄贈いただきました。

町有地の維持管理などに活用させていただきます。

問 総務課管財係 TEL 0240(34)0237



(左)室原泰仁代表取締役  
(中)山本邦一副町長  
(右)佐藤祥一代表取締役社長

### 寄附

皆さまからご寄附をいただきました。

- 鈴木好人 様（幾世橋）
- 大阪維新の会 茨木市議団 様



問 企画財政課財政係  
TEL 0240(34)0253